

史跡出雲国分寺跡指定一〇〇周年記念シンポジウム

島根県立八雲立つ風土記の丘ガイド養成講座

出雲国分寺

実像

に迫る

の

2021

9/19(日)

出雲国分寺跡から天平古道を望む
(島根県古代文化センター提供)

会場：八雲アルバホール (松江市八雲町西岩坂 355-1)

13時半～ 13時開場

聴講無料 事前申込制 定員 160名

基調講演 ※定員になり次第募集を終了します。

おおはしやすお

大橋泰夫氏 (島根大学法文学部教授)

「古代寺院と出雲国分寺」

事例報告

渡邊誠氏

(香川県教育委員会事務局生涯学習・文化財課文化財専門員)

「讃岐国分二寺の調査成果と活用」

飯塚康行 (松江市史料調査課長) 「出雲国分寺の調査成果」

ディスカッション 「出雲国分寺の実像に迫る」



大橋泰夫教授



渡邊誠文化財専門員



飯塚康行課長

主催 松江市、島根県立八雲立つ風土記の丘

史跡出雲国分寺跡 指定 100 周年を記念して——

国分寺は、奈良時代の聖武天皇しょうむてんのうが天平 13 (741) 年に発令した「国分寺建立こくぶんじこんりゆうの詔みことりのり」をきっかけに、全国に造られた官営のお寺です。出雲国の国分寺は、松江市竹矢町の小高い土地に建立されました。国家プロジェクトによって全国に建てられたこの寺は、七重塔をもち、国の華ともいえる寺でした。

出雲国分寺跡は大正 10 (1921) 年 3 月 3 日に当時の「史蹟名勝天然紀念物保存法」に基づき、国の史跡に指定されました。全国の史跡指定に先駆けて、その歴史的価値から国の重要な文化財として保護されたのです。

2021 年は、出雲国分寺跡が国史跡に指定され 100 年を迎える年にあたります。「100 年守られた文化財」であり、昭和 30 年から現在に至るまで、継続して発掘調査が行われてきました。地下に埋もれた国分寺の姿からみえてくる、奈良時代の松江の景色を、最新の研究成果とともにみなさまにお届けしたいと思います。

この記念すべき 100 年の節目の年に、出雲国分寺のこれまで、そしてこれからの未来について、共に辿り、考えてみませんか——

1955 年頃の出雲国分寺跡

申し込み方法

FAX、インターネットにてお申込みください。
定員 160 名 (定員になり次第募集を終了します。)

FAX FAX 送信先 0852-55-5571

下記「FAX お申込みフォーム」にご記入の上、本紙をそのまま FAX 送信してください。

代表者氏名	ふりがな	申し込み人数
住所	〒	
電話番号	- -	

名

インターネット

松江市ホームページ (下記アドレス・QR コード) にアクセスの上、申込みフォームよりお申込みください。

<http://www1.city.matsue.shimane.jp/bunka/bunkazai/maibunn/maibunnibento.html>



松江市ホームページ

※八雲立つ風土記の丘ガイド養成講座でお申込みの方

八雲立つ風土記の丘ガイド養成講座に応募されている方 (募集期間: 6 月 12 日~8 月 21 日) については、改めて本紙でのお申込みは必要ございません。詳しくは八雲立つ風土記の丘ホームページをご覧ください。

申し込み締め切り 9 月 6 日 (月)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- ・マスクの着用をお願い致します。
- ・熱、咳の症状のある方は来場をお控えください。
- ・当日受付にて、検温、手指の消毒を行います。
- ・来場の際は周りの方と距離をとってください。
- ・いただいた個人情報について、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございます。
- ・新型コロナウイルスの影響により、講演内容が中止・変更になる場合がございます。ホームページで最新の情報をご確認ください。
- ・詳細は松江市ホームページ、八雲立つ風土記の丘ホームページをご覧ください。



お問い合わせ

松江市役所 まちづくり文化財課埋蔵文化財調査室 〒690-8540 松江市末次町 86 TEL0852-55-5284 FAX0852-55-5571 Email : maibunn@city.matsue.lg.jp
島根県立八雲立つ風土記の丘 〒690-0033 松江市大庭町 456 TEL0852-23-2485 FAX0852-23-2429 Email : mousikomi@yakumotatu-fudokinooka.jp